

新型コロナウイルスによるライブ・エンタテインメント業界へのダメージについて

(令和2年5月末現在／びあ総研調べ)

※「ライブ・エンタテインメント」の定義

「ライブ・エンタテインメント」の対象とされる興行・試合・イベントとは、国内で開催され、入場料が必要な、音楽コンサート・演劇・ミュージカル・スポーツ・その他のイベントのことである。その年間の市場規模は、2019年の推計で約9,000億円(入場料売上のみで、物販・飲食・配信・企業協賛等の周辺売上は含まず)。

		すでに発生した 【確定値】(2月～3月)	追加で見込まれた 【推計値】(～5月末)	合計(2～5月)
3/24公表 (官邸集中 ヒアリング時点)	①中止延期等により売上がゼロもしくは減少した公演・試合の総数	8万1,000本	7万2,000本	累計 15万3,000本
	②入場できなくなった観客総数(延べ)	5,800万人	5,100万人	累計 1億900万人
	③中止延期等により売上がゼロもしくは減少した公演・試合の入場料金の総額	1,750億円	1,550億円	累計 3,300億円
	年間市場規模9,000億円に対する消失割合	19%	17%	累計 37%

		すでに発生した 【精査値※①】 (2月～3月)	すでに発生した 【確定値】 (4月～5月)	今後追加で 見込まれる 【推計値※②】 (6月～来年1月)	合計 【推計値】 (2月～来年1月の1年間)
5/29公表 (日本記者クラブ 会見時点)	①中止延期等により売上がゼロもしくは減少した公演・試合の総数	8万5,000本	11万3,000本	23万4,000本	43万2,000本
	②入場できなくなった観客総数(延べ)	5,600万人	6,500万人	1億800万人	2億2,900万人
	③中止延期等により売上がゼロもしくは減少した公演・試合の入場料金の総額	1,670億円	1,945億円	3,200億円	6,900億円
	年間市場規模9,000億円に対する消失割合	19%	22%	36%	累計 77%

※①【精査値】とは、月末最終日までの全てを確定値により集計した、精査後の値で計算されたもの。なお、確定値には最終月の中旬以降は見込み値が入っています。

※②【推計値】とは、7月末まで現状の状況が継続、8月以降に段階的に回復するとした場合の成り行き値を算出したものです。